



ものづくりの灯を永遠に

—近代製鉄発祥 150 周年記念事業の広報大使、シンボルキャラクター、各種イベントが決定！

2008年2月7日、(社)日本鉄鋼連盟による近代製鉄発祥150周年記念事業の記者発表がホテルニューオータニ（東京都千代田区）で行われ、2008年に開催されるイベントや鉄の広報大使、150周年のシンボルキャラクターが披露された。

鉄の広報大使を務めるのは、アーティストの石井竜也氏とサイエンスプロデューサーの米村でんじろう氏。石井氏は、150周年のシンボルキャラクター AIRA（アイラ）をデザイン。鉄の星である地球を愛する女の子をイメージして制作された。また、石井氏が作詞・作曲したイメージソングが夏に開催される「鉄の星フェスティバル」で発表される。米村氏は、面白い科学の視点から鉄のさまざまな性質を実験やサイエンスショーで紹介する。

また、鉄鋼業が日本の産業を支えてきた歴史とともに、世界をリードする最先端技術で社会に貢献する今日の姿をより広く紹介するため、全国でさまざまなイベントを展開する。

記念事業のポスター（シンボルキャラクター / AIRA）



広報大使



石井 竜也氏

プロフィール
1959年生まれ。1985年“米米 CLUB”としてデビュー。楽曲の作詞・作曲、ステージセット、コスチュームなど総合的にプロデュースする。多くのヒット曲をリリースするほか、映画監督、展覧会の開催、テレビ・ラジオのパーソナリティ、インダストリアル・デザインなど多方面にわたって才能を発揮。



米村 でんじろう氏

プロフィール
1955年生まれ。1998年「米村でんじろうサイエンスプロダクション」設立。サイエンスプロデューサーとして、科学実験などの企画・開発、各地でのサイエンスショー・実験教室、各種テレビ番組・雑誌の企画・監修・出演など、さまざまな分野、媒体で幅広く活躍中。



記者発表であいさつする
日本鉄鋼連盟馬田会長 (JFE スチール株社長)



記念事業について説明する
本事業 関澤実行委員長 (当社副社長)



本事業関係者一同



石井竜也氏が150周年のシンボルキャラクター・AIRAを披露



米村でんじろう氏が鉄の実験を行った

近代製鉄発祥150周年記念事業について当社では、本事業の先導役として釜石市において、(社)日本鉄鋼連盟と連携の上、昨年6月以降さまざまなイベントを実施し、昨年12月1日には記念式典を開催した。これに引き続いて、日本鉄鋼連盟として2008年を中核年と位置づけ、2月7日に行われた記者発表会を皮切りに、1年を通じて全国各地でさまざまな記念行事を実施し、広く一般の方々に、日本の鉄鋼業の姿にご理解と親しみを感じていただくPR活動を行っていく。

当シリーズ3回目は、「人が活かす、人を生かす、鉄」をスローガンに、記念事業として今後展開されるさまざまな取り組み内容を紹介する。

時代を変えた「鉄の遺産」イノベティブ スティール

社会や暮らしを大きく革新した建築、家電、日用品、おもちゃや文具などの「鉄の世界遺産」といえるものを、技術力や社会への貢献度、デザインなどの視点から選出し、発表する。



選定方法：日本鉄鋼連盟が候補を選出し、学術、芸術、生活などの選考委員が審査を実施

発表：「鉄の星フェスティバル」で発表・展示

身近にある鉄を撮る、描く 鉄と人の風景フォト & 絵画コンテスト

私たちの周りにある身近な鉄を題材にした写真と絵画コンテストを実施。

写真部門は、カメラ専門誌の『CAPA』と『デジキャパ!』の全面協力により行われる。

絵画部門は、全国の小学生が対象で、(財)才能開発教育研究財団の協力により行われる。

写真部門：一般（年齢制限なし）

携帯写真部門：一般（年齢制限なし）

絵画部門：小学生対象

募集期間：2008年3月3日（月）～6月30日（月）

発表：「鉄の星フェスティバル」で表彰式を実施

「鉄鋼シンポジウム」プラス1フォーラム

日本経済新聞「NIKKEI プラス1」（土曜朝刊別刷）との全面的なタイアップにより、鉄鋼業の未来を語る基調講演とシンポジウムを開催する。

日時：2008年5月22日（木）

場所：日経ホール（東京都千代田区）

協力：日本経済新聞社

つぎの未来が見える、鉄の祭典 鉄の星フェスティバル

鉄の魅力をさまざまな角度から体感できる「鉄の星フェスティバル」を、7月26日（土）と27日（日）の2日間、六本木ヒルズアリーナ（東京都港区）で開催する。

当日は、石井竜也氏のライブステージでのイメージソング発表、米村でんじろう氏の面白くてためになるサイエンスショーが楽しめる。

また、時代を変えた鉄を一堂に集めた「イノベティブ スティール」展やフォト・絵画コンテストの作品展示と入賞作発表も行われるほか、過去・現在・未来の鉄の魅力を伝える展示など、盛りだくさんの内容となっている。



日時：2008年7月26日（土）、27日（日）11:00～18:00

場所：六本木ヒルズアリーナ（東京都港区）

実験ショーがやって来る「鉄の不思議教室」キャラバン

(株)学習研究社とのコラボレーションにより全国の小学校などを訪問して、「鉄の不思議教室」を開催する。鉄を使ったユニークな実験や、社会や人とともに歩んだ鉄の歴史などをやさしく楽しく学ぶ。

近代製鉄発祥 150 周年記念切手の発行

2008年12月1日（月）、南部藩士・大島高任が洋式高炉の初出鉄に成功した「鉄の記念日」に、記念切手が発行される。



100周年に発行された切手

記念式典

2008年12月1日（月）、帝国ホテルにおいて記念式典を開催。

近代製鉄発祥 150 周年 スペシャルサイト開設

記念事業に関する情報の提供、鉄と人との絆をより強くする「コミュニケーションの場」として、近代製鉄発祥150周年 スペシャルサイトを開設した。

URL : <http://www.steel150.jp>

開設期間 :

2008年2月7日～2008年12月1日



日本鉄鋼連盟加盟各社が、全国で連携イベントを開催

新日鉄をはじめとする日本鉄鋼連盟加盟各社は、全国各地の製鉄所および関連施設にて行われる起業祭やスポーツ大会などにおいて、「近代製鉄発祥150周年」事業の幅広いPRを実施する。

新日鉄では2008年3月～6月に以下のイベントを予定している。

- 3月 本社(東京)** 新日鉄文化財団主催公演「邦楽、西洋と比ぶれば」第22回「鐵」
東洋・西洋の鉄をテーマにした音楽を紹介。ゲストに、代々甲冑師の家系で現在も明珍火箸などさまざまな鉄の作品を作り出している伝統工芸作家の第52代明珍宗理氏^{みょうちんむねみち}を迎え、対談も行われる。

- 4月 大分製鉄所** 製鉄所ふれあい祭り
釜石製鉄所 釜石ラグビー7人制大会
本社(東京) POSCO・新日鉄プレゼンツ
「ビューティフル・フレンズ・コンサート」
紀尾井ホールにおいて、韓国と日本を代表するアーティストと障害のあるアーティストがコンサートを開催。

- 5月 広畑製鉄所** 夢前川 川まつり

- 6月 北海道支店** 紀尾井シンフォニエッタ東京 札幌公演
室蘭製鉄所 室蘭製鉄所100周年記念 紀尾井シンフォニエッタ東京 室蘭公演



「邦楽、西洋と比ぶれば」第22回「鐵」



昨年の釜石ラグビー7人制大会予選の様子



POSCO・新日鉄プレゼンツ
「ビューティフル・フレンズ・コンサート」

鉄鋼業の役割と、ものづくりの大切さを伝えたい

(社)日本鉄鋼連盟 専務理事 市川 祐三氏

本年1年間を通じて実施する近代製鉄発祥150周年記念事業は、2月7日の記者発表会を皮切りに、「鉄の星フェスティバル」をはじめとするイベントや全国各地での各社製鉄所との連携イベントなどさまざまな行事を行い、12月の記念式典にて締めくくります。

本事業を通して、鉄になじみのある方はもちろん、鉄になじみの薄い学生や子どもたちなどの若年層、そして一般の方々も含めたすべての人に対し、鉄や鉄鋼業がこの150年間にわたって日本の社会を支えてきたこと、

そして未来に向けてさらに鉄が進化、発展していくことを伝え、鉄鋼業の社会認知度向上を図っていきます。

そして、鉄鋼業が社会で今後も果たしていく役割をご理解いただき、「ものづくり」の大切さを訴えていきます。

当連盟会員各社の関係者とともに、150周年記念事業の各種行事を広くPRし、本事業を盛大に実施していきます。

